

2023年度 中国語学科 夏期海外研修レポート

提出者：北洞 尚太郎

所属：中国語学科 2年次

私は今回の海外研修を通して初めて中国を訪れました。今までは、正直中国に対して空気が良くない、中国人はマナーが悪い等の偏見を持っていました。しかし、実際は親切な人が多く、不愛想に見えても優しさを感じる人もいて、とても心温まりました。最初の一週間は曇りが続きましたが、その後は青空が広がり、空気が汚れていると感じることもありませんでした。

大学での授業は文法と会話の授業に分かれていて、初めは現地の授業についていけるか不安でしたが、2人の先生方はどちらも優しくゆっくり喋ってくれるので安心して授業を受けることができました。

平日の午後と土日は授業が無く自由な時間があったので、友達とタクシーや地下鉄を使って少し遠くへ観光にいたり、元々スケジュールに組み込まれていた万里の長城、故宮博物館、頤和園を訪れました。どこも今まで写真や教科書でしか見たことのないような場所でしたが、実際訪れると信じられないほど大きくしっかりした造りで、偉大な中国の歴史を身をもって感じました。

三週間という短い期間でしたが、私にとってとても貴重な体験になりました。